



～白から赤へと色がわり～



ほろ酔い気分

スイフヨウ (酔芙蓉) が見ごろです



ポプラの丘のスイフヨウ 8/29 撮影

朝は白



朝はしらふ

昼は桃



昼は飲み始め

夕は赤



夕はほろ酔

淡路島国営明石海峡公園では今、ハイビスカスの仲間 “フヨウ” と “スイフヨウ” あわせて約 100 本が見ごろを迎えており 10 月中旬までご覧いただけます。アオイ科の落葉低木、直径 10-15cm ほどの大輪の花をつけます。朝咲いて夕方にはしぼむ一日花ですが、次々たくさんの花を咲かせます。

フヨウの変種であるスイフヨウ（酔芙蓉）は、白から紅色へとほろ酔い顔になり、一日のうちに花色が変化します。



花の丘道のフヨウ 8/29 撮影

これを、お酒を飲んで色がだんだんと赤みをおびる様子にたとえて、この名がつけられたといわれています。

淡路島国営明石海峡公園に色鮮やかに咲くフヨウとスイフヨウを是非ご紹介くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

明石海峡公園管理センター 佐藤・瀧本

TEL: 0799-72-2000 FAX: 0799-72-2100

ホームページ: <https://awaji-kaikyopark.jp> “明石海峡公園”で検索。

★本資料のカラー版はホームページからもご覧になれます。

